

TIME MACHINE : 赤松正行展

2005年3月6日～3月21日 夢創館

soundtronics

震災で中止となった個展のために制作した10年前の作品。周囲の音を記録しながら、様々な手法で再生し、音響空間を作り出します。Time Machine!のサウンド版であり、その原点とも言えます。

Time Machine! [tv]

Time Machine!のバリエーションとして、ビデオカメラの代わりにテレビ・チューナーを接続し、音声なしにテレビ放送の変容を楽しめます。テレビ・チャンネルは自動的に切り替わります。

Ocean_VO

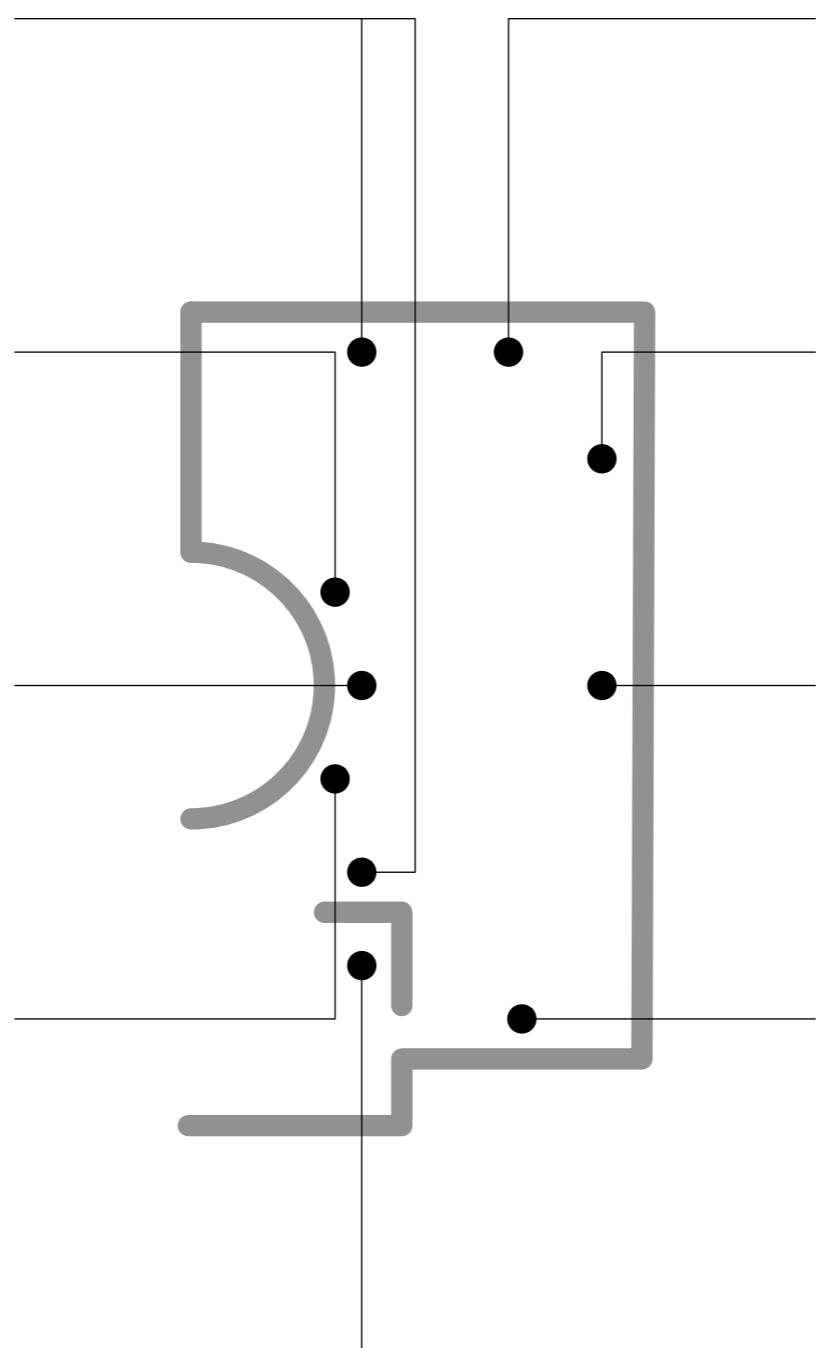
ドイツ在住のWolf Helzle氏との共同制作作品。同氏が撮影した数千枚もの顔写真が、鑑賞者と向かい合うように高速表示されます。膨大で多種多様な顔から、その差異と相似が浮かび上がります。

Time Machine! [obi]

Time Machine!のもうひとつのバリエーションで、小型のディスプレイに横に細長い映像を表示します。プロジェクトによる表示とは異なり、近距離で鑑賞することを想定した内容になっています。

Timetracks Live mini

Timetracksのリアルタイム版で、常に映像を記録しながら、数分ごとに短冊状のシートに印刷します。他の作品をご覧になった後に、もう一度お立ち寄りください。お気に入りのシートはご購入いただけます。



Time Machine!

鑑賞者自身が登場し、鑑賞者が時間を操ることができる映像作品。本展覧会のキーコンセプトを担い、会場に合わせて映像効果を調整しています。コントローラを回せば、時間や効果が変わります。

Visionary

鑑賞者を映し出す映像が、鑑賞者の動きによって変化します。Time Machine!に比べて、より身体性に重点が置かれています。数種類の映像効果があり、しばらく時間が経つと、異なる映像が現れます。

Timetracks

長時間の映像の各フレームからライン走査して幅1ピクセルの画像を並べ、ロール紙に印刷した作品。時間経過に伴う変化が一覧できるとともに、目を近づければ微細な変化も読み取ることができます。

The Watchplate

1秒間に1コマの割合で静止画を記録しながら、その画像を表示します。コントローラを回すことで、任意の時刻を表示できます。展覧会会期中は24時間休むことなく2週間以上に渡って動作し続けます。

存在ト時間 #2:virtuality & reality (3/5のみ)

打楽器によって、テレビ放送の映像と音声をリアルタイムにサンプリングし、フレーム単位で叩き出す作品。即興を伴い、見慣れたテレビ番組がまったく異なる文脈で再構成されます。演奏：鈴木悦久

Timetracks 作品リスト

Timetracks #1 : Driving1

撮影日：2005年1月3日
撮影場所：中国縦貫道路～名神高速道路

Timetracks #2 : Dance

撮影日：2004年10月17日
撮影場所：「即興の夜」ロクソドンタ（大阪）
出演者：サイトウマコト、角正之、森美香代、ヤザキタケシ、一楽儀光

Timetracks #3 : Aquarium

撮影日：2005年2月22日
撮影場所：アクアトト（岐阜）
撮影者：萩原健一

Timetracks #4 : Reception

撮影日：2005年2月27日
撮影場所：IAMAS2005展（岐阜）

Timetracks #5 : Mssohkan

撮影日：2005年3月2日
撮影場所：夢創館

Timetracks #6 : Driving2

撮影日：2004年3月3日
撮影場所：ポートアイランド～大津SA

Timetracks #7 : Driving3

撮影日：2005年3月4日
撮影場所：名神高速道路吹田付近～神戸市灘区

Timetracks #8 : Opening

撮影日：2005年3月5日
撮影場所：TIME MACHINE展（神戸）

謝辞

本展覧会の開催にあたり、多くの方々にご協力いただきました。ここにお名前を記すとともに、感謝の意を表します。（敬称略、五十音順）

赤松武子
小島一郎
小林茂
斉田一樹
鈴木悦久
中西玲人
萩原健一
山岡加尚
IAMAS
Wolf Helzle